



サロマ

1999

9

September

No. 503

夏の風物詩ともいえる盆踊りが、町内各地で行われ大勢の人がまつりを楽しんでいました。花火大会も同時に行われた富武士では、観衆の見守る中、次々と花火が打ち上げられ真夏の夜の空に大輪が咲き乱れていました。

広報 ■わたしと町の情報紙

佐呂間町ホームページ <http://www.town.saroma.hokkaido.jp/>

今月は 国民健康保険税第2期の納期です忘れずに！！
国民年金保険料は月末までに納めましょう。

町総合計画策定審議会からのお知らせ

part 3

町民のみならず、これからは、先月の広報では、町総合計画策定審議会の作業進捗状況、各団体との懇談会開催状況、町内・町外視察の実施状況についてお知らせしたところですが、今月号では、各部会での「町外視察」の内容についてご紹介いたします。

★まちづくり部会
期 間：八月三日～四日
場 所：二七〇町
報告者：山口まちづくり部会長

まちづくり部会では、「まちづくりと情報の公開とは、新しいまちづくりを考える上で大変重要な関係にある」と考え、「情報公開とまちづくり」という点で、脚光を浴びている二セコ町を視察し、逢坂町長の話を聞くとともに、質疑を交わすことができました。私たちのほか、鳥取県西部の町村長、幕別町議会議員、新十津川町行政長、愛知県からの大学生の総勢三八名による合同研修会となりました。

一、二セコ町の概要

二セコ町は、年間一四〇万人

の観光客が訪れるまちです。従ってホテル、ペンション等が数十軒ありますが、農業戸数は二〇〇戸を割る状況で、耕地は二〇〇〇ほどで、ピーク時の三分の二まで減少しています。

二、情報公開について

「情報」は、公開というよりも、「行政の持っている情報は住民と共有する」という考えが大事で、「誰もがみることができ、誰もが活用できる」を前提として取り組んでいます。

「広報二セコ」は、後追いのお知らせ広報ではなく、まちの問題や課題を提示できる紙面づくり、「そよかぜ通信」（電話回線を利用した有線放送）は、広報メディアを増やす取り組み、「もつと知りたい今年の仕事」（町の仕事

業予算書）は、町民のお金を預かってどのようなことに使うのかを説明する義務があるとの視点から、各課の事業について図を交えながら表現されています。また、町民の意見を直接聞く場や議論する場として「こんにちが町長室」、「まちづくり講座」、「住民検討会議」を設置しています。

前段で述べたように、「情報の共有」という視点から、請求による公開ではなく、行政が取り組もうとしている事業を積極的に住民へ提示し、意見を取り入れながらさらに検討し、実施の判断をするという手順は、大いに見習うべきであると感じました。



★生活環境部会
★産業振興部会
期 間：七月二日
場 所：網走市・斜里町・小清水町
報告者：東生活環境部会長
湯本産業振興部会長

一、リサイクルセンター

平成十年秋に竣工し、本年四月より、分別収集した空き缶、ペットボトル、発泡スチロール、ビン等をシルバー人材センターの人たちが従事して、リサイクルのための処理を行っています。適正で効率よくリサイクルするために、①ルールどおりに分別する②缶類は、中を軽く洗う③ペットボトル類は、キャップをはずすなど、基本的な事項に對しての住民の協力が非常に大事であることを認識しました。

二、清掃センター（斜里町）

主として家庭、ホテル等から出る生ごみを堆肥化するための施設で、①生ごみの破砕②バーク及び発酵促進③乾燥④粉砕機による発酵促進⑤製品化されますが、施設の老朽化が進み、①破砕の際に袋等の残渣及び水分の除去が完全でない②天日乾燥のために天候に左右され、製品化に時間がかかる③悪臭がひどいなどの問題点を抱えています。製品化された堆肥は、地元地区農家へ安価で販売されています。

三、家畜ふん尿処理施設（小清水町）



小清水農協では、どんぶん工場から出る廃液処理を大きな溜め池で処理し、処理済みの液は、大型タンク車で畑に散布しています。この方法を各酪農家を取り入れて、家畜ふん尿処理を行っています。

牛舎に隣接した場所に溜め池を掘り、遮水シートで漏水を防ぎ汚水をため、その中に空気を送り込んで曝気を行います。この処理によって微生物が活発化し汚水が浄化されます。

浄化の度合いによって、順次四カ所の溜め池にポンプで移し、最終段階ではこげ茶色をしているものの悪臭は全くなく、この水を牛に飲ませると体内で微生物が働いて、ふんの臭いも軽減されるとのことでありました。この水は河川へ流すことはできませんが、畑に散布すれば従来の尿散布のような悪臭に悩まされず、土壌菌も活発になるな

ど、相乗効果も得られるとのことでありました。

★社会福祉部会

期間：七月二二日

場所：岩見沢市・南幌町・旭川市

報告者：橋本社会福祉部会長

社会福祉部会では、身体障害者福祉・高齢者福祉・児童福祉の分野において、地域と密接なつながりがあり、単一施設ではない複合施設を視察しました。

一、クビド・フェア（岩見沢市）

重度・軽度身体障害者授産施設、特別養護老人ホーム、福祉工場、デイサービスセンターなどが集まったところで、小さなまちが形成されています。特筆すべきは、世界最小のペーシングの製作、コンピュータを駆使したアニメーション制作など、七つの企業と業務提携を結び、一企業として事業を展開することにより、障害者の方々へ様々な就労場所を提供しており、理想的な体制が整備されていると感じました。

さらに、車椅子の製作・改良と特殊排泄用ベットの製作は、製作者自身が障害者であるため、

より障害者のニーズに対応した、機能性に優れた製品が製造できていました。

二、医療法人やわらぎ（南幌町）

南幌町が江別市より委託を受け開始されたグループホーム事業で、痴呆にかかった方々が、ひとつ屋根の下で生活し、看護婦やボランティアのお世話を受けながら療養する施設です。この施設は北海道のモデル事業として取り組まれており、病院や家庭で対応しにくい内容に重点をおき、さらには地域とのつながりを密接に図っている点に感心しました。

三、神居児童センター・神居デイサービスセンター（旭川市）

旭川市のデイサービスセンター・児童館・地域集会場の複合施設で、児童館は、子ども家庭相談、夜遅くまで働いている家庭の子ども達への対応、スポーツ活動に力を入れていました。

デイサービスセンターでは、車椅子でのバスの乗降やトイレ、浴場の使いやすさ、広さに感心しました。

今回の視察で感じたことは、ハード面では、施設の複合化や

近隣町村との広域化を視野に入れた効率のよい整備を、ソフト面ではより細かな部分まで積極的に対応し、いずれも財政のバランスを考えながら福祉サービスを展開していくことが重要であると強く感じました。

★教育文化部会

期間：七月三日～四日

場所：網走市・北見市・津別町・美幌町・清里町

報告者：高瀬教育文化副部長

一、生涯学習の

取り組みについて

（網走教育局）

生涯学習とは、「いつでも、どこでも、何でも、自分の意志で選択でき、自ら進んで学び続けるすべての学習」のことをいい、学習は強制されるものではなく、自発的な意志によりなされるものです。これまでの趣味教養的学習から「社会の中で主体的に生きる力や責任ある市民性を培

う」ことが重要で、どこで学んだかなどの学歴社会より、生涯を通じて何をどれだけ学んだかという「生涯学習社会」を目指し、学び取った知識や技術を社会の中で活かす生涯学習成果の活用を考える必要があるということでした。

生涯学習の理念とは、

- 時代や社会に即応した生活を送るために新しい知識を学ぶ。
- 自分にできる技術や専門知識を身につける職業教育。
- 自分探し（自己実現）を追求し、心の豊かさや潤いを見いだす。
- 学歴社会の弊害を解消する。
- 学習による向上心、連帯感に支えられたまちづくり、地域形成。

の五つということですが、道内の町村では未だ生涯学習の理念が定着していないとのことでありました。

生涯学習、社会教育の中で最も重要とされる「子育て」については、子ども達が体験を通じて学ぶことのできる総合的学習が来年度から実施される予定であり、子ども達の「生きる力」を向上させ、社会に適應できる能力を養うことを目的に、事業展開されるといふことでした。「まちづくりは人づくり」といわれま

すが、その意味からも生涯学習の果たす役割は大きく、そこから生まれる連帯感や協調性、向上心などのまちづくりへ影響力は素晴らしいものになると思います。

二、三寒児童館（北見市）

児童館の現状について説明を受け、施設内を見学しました。中学生数名が小学生達とうまく関わっていて、新鮮さを感じました。一昨年改築したばかりで、利用者は平成一〇年度で延べ一三五二名、ほとんどが小学生でした。

特色ある事業として、盆踊り、七夕、雪中運動会などの地域に密着した事業が展開されており、また、遊びを通じた学習に力点が置かれ、遊びのカリキュラムが組まれています。

子育て家庭の支援として、登録制の「児童クラブ」があり、この事業は、下校後の保護に欠ける児童を対象に、特別な時間割が組まれており、一クラブ二〇名程度で児童の健全育成を目的に取り組まれていました。

児童館は、市内の一小学区につき一施設設置されており、さらに、空いている施設を利用した「フレンドセンター」を週三



回、数カ所で開設していました。共稼ぎ家庭の増える中、児童館の役割を明確にし、利用者の立場に立った運営が必要であると感じました。

三、子どもの心の教育

(臨床心理士 芦野智子先生)

先生は、医師として活躍する一方で、北見市内全校のスクールカウンセラーとして様々な相談に応じられているとのことでした。

現代病ともいえる精神・心理障害などの「心の病氣」に悩む人が多くなっており、成長期の子ども達も同様に、何らかの悩みや傷を持っているとのことでした。

いわゆる「普通の子」と思われる子ども達の中に、男の子では「キレる」症状、行動、暴力、孤独感を持っており、女の子では思春期心身症、摂食障害、ダイエット志向といった特有の症状があり、その原因として、乳幼児期から学童期へと成長していく発達段階で、親（家庭）、社会（環境）の的確な指導配慮が欠如していることを挙げられておりました。乳幼児期に必要なとされる基本的な信頼感が満たされた子どもは希望を持って前向きに生

きやうとするが、そうでない場合は、常に不信感を募らせることとなり、目的意識を失ったまま劣等感を感じてしまう。すなわち、幼児期に自分の存在感を確認できるか否かで、将来の人間としての能力が決まってしまうのです。

多様化している子ども社会、不安だらけで前が見えにくい社会の中で生きる子ども達は、本来の子どものらしさを失いつつあり、人は一生成長し続けるといわれませんが、生涯において様々な困難や課題に出会いながらもそれを乗り越え、個人として、社会人として自己を確立していくものですが、今、ここが病んでいるというお話でした。

また、「社会が及ぼす悪影響を考えると、まず大人の意識を改めることが必要であり、子ども達は地域全体で守り育てる時代である。」とも話されており、乳幼児期の関わり方について、家庭での教育力の低下をどのよう

四、津別町民劇場

国内の優れた芸術を招へいし、芸術鑑賞機会の拡充を図るとともに、郷土に根ざした芸術・文化の普及活動を行い、文化振興に寄与することを目的に発足されました。

加盟団体は、町文化協会、町青年団体協議会、つべつ日本フィリ友の会の三団体で、公演ごとに実行委員会を組織し、有名人が多く出演する本物志向の鑑賞会を年二・三回実施しています。また、地元を招へいできない公演会などは希望者を募り、遠くは札幌まで出かけることもあるそうです。

特徴のある活動として、発足から毎年、日本フィルハーモニー交響楽団の演奏会を開催、情操教育の一環として、中高生を対象とした「子ども芸術劇場」が開催されています。

異文化を体験し、新しいナマの情報を取り入れ、そこに集まる人々の交流こそ、津別町の主産業である林業の停滞や過疎化の中、地元住民の大きな心の灯火になっているということでした。

芸術文化による心の充足感、まちおこしの一つの方策として、大きな役割を果たすと感じました。

五、美幌町立図書館

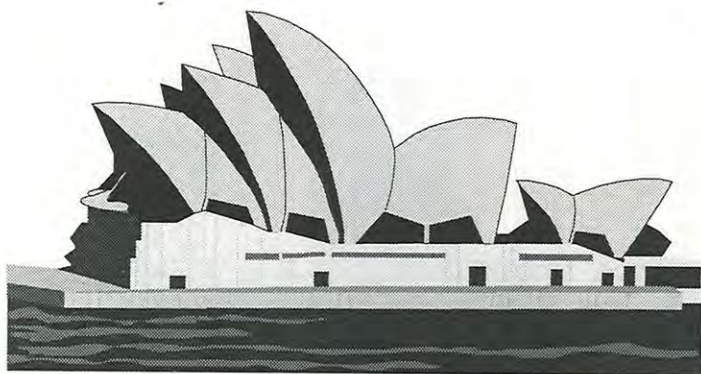
蔵書冊数一〇五〇〇冊、貸出総数一四六三一四冊、一日平均五・三冊を貸し出しています。

特徴のある事業としては、四季折々に住民の趣味活動（シルバー写真クラブ、ドリウムフラワー、短歌会、読書会、折り紙、布絵本、押し花、書道、水墨画、油絵、クリスマスカード作成など）、文化講座、古典文学講座、図書館フェスティバル、古本市など、様々な人に活用されています。学習と発表の場が同居しているようにでした。

六、清里町生涯学習センター

教育委員会、図書館を含む複合施設で、多目的ホール、創作活動室、展示室、料理実習室等々、様々な用途の部屋があり、ものすごい数の部屋数を備えながらも何一つとして不便さや無駄のない施設であると感じました。各関係機関から、既存施設の不満、問題点から要望まで、何度も話し合いを重ねた結果であるとのことでした。

高額の予算を伴う事業に対する行政の対応に感銘を受けました。



「要介護認定」の申請が はじまります

平成11年10月から



介護保険のサービスを利用するためには

認定を受ける必要があります。

介護保険制度は、平成12年4月1日よりスタートします。それに先立ち10月から要介護認定の申請の受付がはじまります。

介護保険制度のサービスを利用するには、介護が必要な状態（要介護状態あるいは要支援状態）と認定を受けることが必要です。

介護サービスを受けられる人ってどんな人？

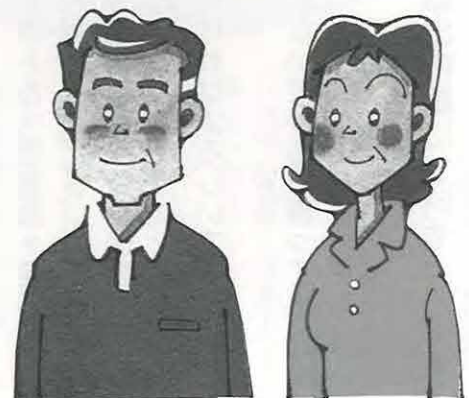
65歳以上の方（第1号被保険者）

- 寝たきりや痴呆などで、入浴、排泄、食事などの日常の生活動作について常に介護が必要な状態（要介護状態）と認定された方。
- 掃除、洗濯、買い物などの身のまわりのことができないなど日常生活に支援が必要な状態（要支援状態）と認定された方。



40歳から64歳までの方（第2号被保険者）

- 初老期の痴呆、脳血管疾患など老化が原因とされる病気により要介護状態や要支援状態と認定された方。



相談・申請等は、役場保健福祉課介護保険係へ

TEL 2 - 1212



10月から資源ゴミの分別収集が開始されます

ご協力を!!

平成11年10月から遠軽地区7ヶ町村（遠軽町・白滝村・丸瀬布町・生田原町・上湧別町・湧別町・佐呂間町）において、共同で資源ゴミの分別収集を一齐に始めます。
今回は、資源ゴミの正しい分け方と出し方についてお知らせします。

◎分別していただく種類と搬出における注意事項について

◆空き缶・・・・・・・・・・軽く水洗いを行い、中を空にして出してください。

※アルミ缶とスチール缶に分ける必要はありません。

◆ペットボトル・・・・・・軽く水洗いを行い、キャップを取り中を空にして出してください。（キャップは捨てる）

※シャンプー・洗剤・油・マヨネーズ・ヤクルト類は、出さないでください。

◆空き瓶・・・・・・・・・・軽く水洗いを行い、キャップを取り中を空にして出してください。

※陶器類及び板ガラス類は、出さないでください。

※ビール瓶については、地元商店に引き取っていただくようにお願いします。

◆発泡スチロール・・・・・・軽く水洗いを行い、シールをはがして出してください。

（セロテープ・ガムテープ・ラベル等）
※豆腐ケース・玉子ケースは、出さないでください。

※大きな箱形は、ひもで縛って出してください。

◆紙パック・・・・・・・・・・軽く水洗いを行い、開いてひもで縛って出してください。

◆段ボール・・・・・・・・・・平たくのばして、ひもで十文字に縛って出してください。

◎搬出方法について

今回3種類の分別収集袋（ペットボトル・空き瓶・発泡スチロール）を配布しますので、その袋を利用してください。以前に配布した空き缶回収袋及び今回配布する3種類の回収袋を使用して無くなつたときは、透明または、半透明の袋（中味が確認できる）を使用し、品名毎にまとめて出していただければよろしいです。

（回収袋は、9月中に配布します）

紙パック・段ボールは、袋に入れないでひもで縛って出してください。

◎町内における収集日程及び搬出内訳について



毎月の第1月曜日（上地区）

空き缶・ペットボトル・紙パック

第1金曜日（下地区）

空き缶・ペットボトル・紙パック

毎月の第2月曜日（上地区）

空き瓶・発泡トレイ・段ボール

第2金曜日（下地区）

空き瓶・発泡トレイ・段ボール

※上地区：栄・若佐・佐呂間市街地区（西富・北・東を含む）

※下地区：知来・仁倉・浜佐呂間・幌岩・富武士・若里地区

これらを収集し、若佐のストックヤードに一時保管します。それから上湧別町のリサイクルセンターに運搬を行い、選別し資源として再利用します。

新聞紙・チラシ・雑誌・週刊誌は、廃品回収業者が回収していただきますので、今回の収集品目となっていないので、搬出しませんように願います。

家庭掲示用チラシを9月中にみなさんのご家庭に配布しますので、見やすい場所に掲示し分別収集にご協力願います。

◎事業所のみなさんへ

お願い

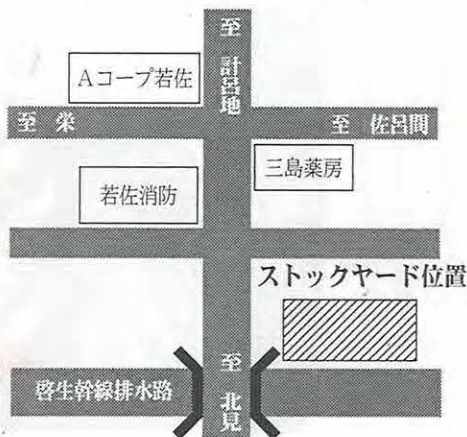
事業所から出る分別できるゴミについては、この収集日には出さず、ストックヤードに自己搬入していただくようご協力願います。

ストックヤードは、旧大喜木材跡地にある倉庫です。

☆開放日時 第1週～第3週の月曜日及び金曜日

午前9時から16時30分まで

町民課生活環境係 2・1213



くらしの情報BOX

国民年金のお知らせ

国民年金保険料の免除を受けた期間の保険料は追納できます

病気やけが、失業などの特別な事情により国民年金保険料の免除を受けた方が、その後、保険料を納められるようになったときは、10年前までさかのぼって納めることができる「追納制度」があります。

国民年金保険料の免除を受けた期間は、年金を受け取るために必要な資格期間になりますが、その期間についての年金額は3分の1に減額されます。

将来、より多くの年金を受け取るために、保険料を納められるようになったときは、「追納」をしましょう。詳しくは、町民課戸籍年金係へお問い合わせください。

TEL 2・1213

生活習慣病ってなに？

最近「生活習慣病」という言葉を聞いたことがありますか？

生活習慣病とは、毎日の生活習慣が病気のはじまりや進行に関係する病気の総称です。

代表的なものには、がん・脳卒中・心臓病などがあります。

これらの病気は、従来「成人病」と呼ばれていましたが、病状のはじまりや進行には、年齢だけでなく生活習慣による影響が大きいことから、新しく「生活習慣病」と呼ばれるようになりました。

特に、次のようなことに該当する生活を送っている方は気をつけてください。

- ・動くことが大嫌い
- ・ストレスが多い
- ・食生活が不規則
- ・たばこ、お酒は制限なし
- ・睡眠時間が少ない
- ・休日も仕事

また、生活習慣病対策として今回は、いつでもどこでも、手軽にできる

休診のお知らせ

若佐歯科診療所と若佐診療所の9月、10月の診療日が次のとおり休診となります。

若佐歯科診療所

休診日 9月4日・18日・30日
10月1日・2日・16日

なお、9月11日・25日・10月9日・23日は診療いたします。

若佐診療所

休診日 9月13日・14日



- ・通勤や買い物などにウォーキング仲間をつくる
- ・自然に親しみながら目標を決めて記録をつける

「ウォーキング」についてご紹介します。
「ウォーキング」の健康効果は、無理なく長時間続けることにより、心肺機能を高め体内に取り込まれた酸素と糖質や脂肪が結びついて燃やされます。
また、血液中に善玉コレステロールが増えるので、動脈硬化予防にも効果的なうえ、心地よく汗を流せばストレス解消にも役立ち生活習慣病対策にうってつけの運動といえます。
また、無理なく続けるには、こんな「動機づけ」をしてみてもいいかがでしょうか。

なお、午後1時から分列行進（高橋土建く鉄道公園）、午後1時30分頃から温水プール「スター」駐車場において模擬火災訓練を行いますので、ご参観ください。

日時 9月10日 午前8時30分
場所 佐呂間 (第1分団)
浜佐呂間 (第2分団)
若佐・栄 (第3分団)

佐呂間町消防団秋季連合消防演習を行うため次の日程で消防用サイレンを吹鳴いたします。

消防サイレンの吹鳴を行います



空の窓口から

北海道エアシステム (HAC) 平成11年10月1日女満別⇄函館線開設

北海道エアシステム (HAC) では、10月1日から新路線として女満別～函館線を小型プロペラ機 (36人乗り) により1日1往復開設することになりました。

航空運賃は、片道20,800円ですが、就航後1ヶ月間の便は、前日までに予約すると就航記念で片道15,000円となっています。

運航時刻は、

函館発 10時55分・女満別着 12時10分
女満別発 12時30分・函館着 13時50分
となっております。

HACの就航により、網走管内と道南が直通で結ばれ、地域経済の活性化が期待されます。

オホーツク紋別空港発着 エアニッポン定期便の時間帯変更

紋別⇄札幌 (丘珠) 線では、9月1日から10月31日の間、定期便の時間帯を変更し運航いたします。

139便	丘 珠 ⇒ 紋 別	
	11:45	~ 12:40
140便	紋 別 ⇒ 丘 珠	
	13:05	~ 14:00

遠軽警察署からのお願い

連絡先(01584)2-0110

許すな密入国 なくそう不法就労

昨年の集団密航事件の検挙のうち、蛇頭が係わった中国人による集団密航が全検挙人員の約8割を占めており、その特徴としては、

- 蛇頭が韓国漁船を雇い入れ韓国人船員に密航者の輸送を手引きさせる
- 中国から就航する貨物船等の船長、船員を引き入れ、船ぐるみで密航に加担させる

など、密航手口が悪質、巧妙化しています。

蛇頭は密航者をアパートや倉庫等に一時搬送し密航料金の取り立てを行っており、金の支払いを拒んだ密航者に対し暴行を加え瀕死の重傷を負わせるなどの事案もみられます。

また、密航に使用した船内からショットガンが押収された事案もあり、蛇頭の凶悪化、武装化がみられています。

警察では、外国捜査機関との連携強化を図りながら集団密航事件の摘発を推進していますが、不法入国や不法就労に関する皆さんからの情報をお待ちしております。

悪質・巧妙化する過激派の犯罪

～なくそうテロ・ゲリラ 明るい 世紀を～

過激派は、平和で自由な民主主義社会を暴力で破壊、転覆しようと企て、多数の「テロ・ゲリラ事件」を引き起こしている極めて悪質、凶悪で反社会的な集団です。

本年に入ってから千葉県下の会社役員宅に時限式発火装置を仕掛けて放火する事件や新東京国際空港に向けて飛翔物を発射するなどのゲリラ事件を引き起こしています。

また、神戸連続児童殺傷事件に関する検事調書を保管先の病院から盗み出した窃盗事件に関しては、活動家多数を指名手配しています。

警察は、このように悪質・巧妙化する過激派によるテロ・ゲリラ事件の未然防止と犯人の検挙に全力を挙げています。

皆様のご協力をお願いいたします。

特例措置対象事業場の法定労働時間が変わります

現在、1週間の労働時間が週46時間とされている特例措置対象事業場は、平成13年4月1日から週44時間労働制が適用になります。
事業主のみなさんの積極的な取り組みをお願いいたします。

特例措置対象事業場とは、

商業・保健衛生業・接客娯楽業・映画、演劇業で従業員数が10人未満の事業場のことを指します。

◆問い合わせ先

北見労働基準監督署

第1課監督係

(0157) 23-7406



9月の今日は何の日



9月1日

防災の日

5日

救急医療週間(～11日)

9日

救急の日

12日

宇宙の日(毛利さんがスペースシャトル「エンデバー」で宇宙に飛び立った日)

水路記念日

15日

敬老の日・老人保健福祉週間(～21日)

20日

動物愛護週間(～26日)

21日

空の日、空の旬間(～30日)

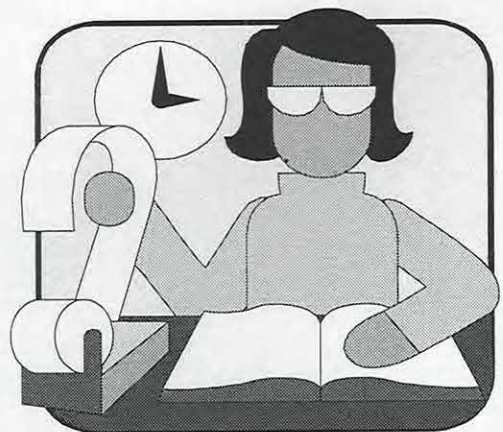
24日

秋の全国交通安全週間(～30日)

25日

結核予防週間(～30日)

環境衛生週間(～10月1日)



募集しています

自動車損害賠償責任 保険(自賠責)には 加入していますか?

交通事故による死傷者数は、ここ10年で約30%増え去年は100万人近くの方が被害にあっています。

事故により被害者になつてしますこと、また、加害者になることは、今では非常に高い可能性で起こりうるものであり、被害者だけでなく加害者にも悲惨な結果をもたらします。

このような状況の中でドライバーの一人一人がより一層の安全運転を心がけ自賠責のかけ忘れのないよう注意しましょう。

交通安全年間スローガン(標語)の募集

募集期間
募集部門

平成11年9月30日まで (必着)
◎一般部門

- ▼運転者・同乗者に対するもの(チャイルドシートの使用・運転中の携帯電話の使用禁止など)
- ▼歩行者・自転車利用者に対するもの(交差点での安全確認・自転車の利用マナーなど)
- ◎子ども部門
- ▼小中学生に呼びかけるもの

応募先

〒100-8691

東京中央郵便局私書箱38号

毎日新聞社文化事業部「交通安全年間スローガン」係

TEL(03)3212-0188

サロマ湖フォトコンテストVol.2

テーマ サロマ湖の何気ないひとコマ
応募期間 平成11年10月31日(必着)

佐呂間町観光協会(役場経済課内)TEL2-1200

「北海道立北方四島交流センター」の愛称を募集しています。

北方四島との交流の拠点として、また、北方領土問題をより多くの方々に理解してもらおうと根室市に現在建設中の「北海道立北方四島交流センター」(来年2月オープン予定)では、愛称を募集しています。

募集要領は、次のとおりとなっています。

1. 募集期間 平成11年9月30日まで (当日消印有効)
2. 応募資格 小学生以上の方
3. 応募方法
 - ◆作品と簡単な説明を書いてください。
 - ◆郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号を忘れずに記入してください。
 - ◆作品は、1人何点でも応募できます。(ただし、ハガキの場合は1枚につき1点となります。)
 - ◆自作の作品で未発表のもの
4. 表彰
 - 最優秀賞(1人)・・・賞状及び副賞10万円
 - 優秀賞(2人)・・・賞状及び副賞1万円
5. 応募先 〒060-8588
札幌市中央区北3条西6丁目
総務部北方領土対策本部愛称募集係
Tel (011) 231-4111
Fax (011) 232-1780

トピックス



まちの話題

TEL 2-1213



障害物も何のその



「ZONE」のライブショー



「亜母羅子」の華麗な演舞

真夏の祭典 大盛況に

UHBサマーフェスティバル

今年で3回目となるUHBサマーフェスティバルが、8月8日トヨタタイヤテストコース内の特設会場にて開かれました。

今までの2回はあいにくの雨に見舞われましたが、今年は30℃を越す暑さの中、約4,000人の人が訪れ、にぎわいをみせました。

あまりの暑さで飲み物や氷が飛ぶように売れ、品切れになることも……。

催し物では、ムツゴロウ王国の犬たちによるいろいろな演技、TVでもおなじみの「アラレちゃん」によるショー、巨大ピンゴ大会、小中学生の4人で結成された「ZONE」のライブショー、そして浜佐呂間の子さこいチーム「亜母羅子」による演舞など盛りだくさんの内容でみている人たちを盛り上げていました。



サロマ湖畔の自然と

出会う小旅行

サロマ湖探訪ウォーキング

サロマ湖畔の自然とふれあいながら普段の運動不足を解消してもらおうと町体育協会主催の第2回サロマ湖探訪ウォーキングが、8月22日行われました。

緑館横から北勝水産までの全長約5kmのサロマ湖畔遊歩道に参加者29人が散策しながら、すがすがしい汗を流しました。

遊歩道を歩き終えた参加者達は、幌岩山展望台からサロマ湖を一望しその後、悠林館前のバーベキューハウスに場所を移し昼食を取りました。



道内からトップライダー集結

全道モトクロスシリーズ第5戦

8月1日、全道モトクロスシリーズ第5戦北見大会が、ト
ーヨータイヤテストコースにおいて開催されました。

全道各地からクラス別に約180台のエントリヤーがあり難
しいコースを果敢に攻め順位を競い合いました。

競技中には、大地に響くような轟音でスタートする迫力あ
るシーンや、起伏を利用し高々とジャンプをし空中でポーズ
を決めたり、高速でコーナーをクリアしたりと高度なテクニ
ックを披露し観客を沸かせる場面やバランスを崩して転倒し
見ている者をはらはらせる場面もありました。



豪快なジャンプ



迫力のスタートシーン

キムアネツプ岬のゴミを一掃

佐呂間老人クラブボランティア活動

佐呂間老人クラブで例年
行っているキムアネツプ
岬のゴミ拾いが、8月23
日行われました。

海岸や道路に落ちてい
る小さなゴミを残さず拾
い岬の美化が図られまし
た。

タバコの吸い殻や空き
缶などは、決められた所
に捨てて、みんなできれ
いに使いたいものです。



ゴミ袋もいっぱい

佐呂間からプロ歌手デビュー

宮前町在住の五十嵐多恵子さん

デビュー曲は「関東まつり唄」・「母つばき」

今年6月20日、日本クラウンから五十嵐多恵子さん（芸名 五十嵐妙子）がプロの歌手と
してデビューしました。

五十嵐さんは、これまで『NHKふるさと自慢歌自慢最優秀歌唱賞』をはじめとする数々
の歌唱大会で優勝した経歴を持ち、アマチュア時代からその歌唱力には、定評がありデビ
ュー曲を手がけてくれた山田年秋さんの勧めでプロになることを決めたそうです。

歌を始めたきっかけは、歌練会の会長さんに誘われてとのこと、現在では、道内外で幅
広い歌手活動をしておりステージの回数も多いときで月に8回位行い、合間にはラジオの収
録などを精力的にこなしています。

「サロマのことを多くの人にPRしていきたいと思っています。みなさんの応援をお願いしま
す。」と語っていただけでした。

サロマでの企画も考案中とのことなのでご期待ください。

日本クラウン

関東まつり唄

c/w 母つばき
(自編入り)

五十嵐妙子



セーフティロードサロマ

交通安全スローガン

迷ったら
渡るな走るな
次を待て

今回の「セーフティロードサロマ」では、平成11年度交通安全標語入選作品を紹介します。

今般、町内の各小中学生を対象に交通安全標語を募集したところ626作品もの応募があり、内25作品が審査の結果入選となりました。

入選した作品につきましては、佐呂間町における交通安全のPRなどに活用させていただくことになります。

小学生の部（入選18点）

お父さん シートベルトは いのちのベルト
仁倉小1年 山下 正輝
わすれないで ヘルメットは じてんしゃの おとも
仁倉小1年 高森 亜矢
お父さん あんぜんうんてん かぞくのえがお
佐呂間小2年 久米かすみ
まがりかど とびだすじてん車 きをつける
栄小3年 近藤香菜子
おいかけた ボールの先に じこがまつ
栄小3年 山内 茜
わたるとき 気をつけようね いつもの日
佐呂間小3年 岡林 宏晃
自転車で ノーヘルするな あぶないよ
佐呂間小3年 中村 圭佑
しんごうは いのちのための 赤マーク
佐呂間小3年 大谷 芽維

ぼんやりと している先に 事故がまつ

栄小4年 山内 南

あかちゃんに チャイルドシートを わすれずに

若佐小4年 山内 秀仁

スクールゾーン スピードおとして 安全に

幌岩小4年 宮島 悠

とびだすな 君の命は もどらない

佐呂間小4年 川又 健一

駐車場 車のかけには 要注意

幌岩小5年 小向 実可

ドアしめて シートベルトをしめて 気をしめて

佐呂間小5年 桑島 綾香

通る人 急がば回れ 交差点

栄小5年 藤岡 可奈絵

「すぐ近く」 ちょっとの油断が 大事故に

佐呂間小6年 但木 えみ

「かもしれない」 あなたの心に 危険予知

仁倉小6年 大塚 淳史

エアバック あっても頼らず シートベルト

若里小6年 三田 愛梨

中学生の部（入選7点）

あなたでも だれでもできる 事故防止

佐呂間中1年 北野 由依

パパまって！ ちょっとのゆだんが 事故のもと

佐呂間中1年 川又英理子

おさえよう はやる気持ちと スピード運転

若佐中2年 渋谷 友美

見つけてね 大きくあげた 小さな手

佐呂間中2年 向井 一紗

暗い道 明るい服装 反射板

浜佐呂間中3年 藤原 ゆか

標識は 命をたすける 道しるべ

浜佐呂間中3年 諸岡 篤史

急カーブ 心と車に ブレーキを

佐呂間中3年 大澤 聡美

	発生件数		死者数		傷者数	
	11年	10年	11年	10年	11年	10年
佐呂間町	15	13	1	1	24	19
遠軽町	28	28	0	1	36	36
上湧別町	11	18	0	2	17	19
湧別町	14	15	0	0	18	28
生田原町	2	1	0	0	3	1
丸瀬布町	2	1	0	0	4	1
白滝村	6	2	0	0	9	2
計	78	78	1	4	111	106

※ 発生件数は人身事故のみの件数です。

遠軽警察署管内町村別交通事故発生状況

(平成11年7月末現在)

秋の全国交通安全週間

期間 9月21日(火)～9月30日(木)

重点目標

- ・薄暮時の歩行者と自転車利用者の交通事故防止
- ・スピードの出しすぎなど無謀運転の防止
- ・シートベルト着用の徹底

ベビーフェイス

宮前町

畑山 玲さん

女子 由真ちゃん

平成10年5月15日生まれ

はじめまして「畑山 由真」です。5月に1才になりました。髪が少ないことが、わざわざい、いつも男の子にまちがえられています、れっきとした女の子です。

いつも千尋姉ちゃんにきたえられ今では、逆転してしまいそうないきおいで、ママにおこられてもちっともめげずに元気一杯走り回っています。

最近暑くて大好きな公園にも行けません、見かけた時は一緒に遊んでください。



宮前町

本田 直人さん

女子 楓ちゃん

平成10年5月27日生まれ

はじめまして「ほんだ かえで」です。毎日悠斗お兄ちゃんと2人で、いたずらをしてお母さんをこまらせています。

私、見てのとおり“ダイナマイトボディ”のためまだ上手に歩くことができません。

でも秋までには、上手に歩けるようになって外で遊びたいです。

もし、外で見かけたときは、声をかけてください。



西富の渡部一榮さん宅の畑に咲いた大きなひまわり

「昨年までは、これほど大きくなったことはなく、花が咲かずにほとんどん背が伸びてあつという間にまわりにあるトウモロコシを抜いてこんなに大きくなったんですよ。」と話してくれた渡部さん。

花を付けたのは、つい最近ということですが、高さは4m位、花の数は35以上、幹は根元で10cm以上はあるでしょうか。

今までこんなに大きく、多くの花をつけたひまわりを見たことのない私は、ただただびっくり。

みなさんも一度お目にかかってみてはいかがでしょうか？



食生活改善推進員グループ
トゥモローライフ・さるま

ホールドトマト煮

減塩献立です



【作り方】

- ①イカは皮をむき、肉の厚いイカであれば、かざり包丁を入れる。
- ②ホタテも同じくかざり包丁を入れる。
- ③白菜、チンゲン菜は、幅2cm、長さ4cm位の短冊切りにする。
- ④人参も同じ短冊切りか斜め切り、玉ねぎも2cm幅に切る。
- ⑤しめじは食べやすい大きさに小房に分ける。
- ⑥オリーブオイルで、煮えづらいものから炒める。
- ⑦少し炒めたら、トマト水煮を入れて少々煮る。

⑧醤油、砂糖、片栗粉の合わせたものを

最後に入れてできあがり。

《材 料》 (5人分)

白 菜	葉3枚
チンゲン菜	1株
しめじ	小 1パック
人 参	100g
玉 ね	1/2個
イ カ	中 1パイ
ホ タ テ	10個
トマト水煮	大 3個分
オリーブ油	小さじ2
醬 油	大さじ1杯1/2
砂 糖	小さじ2
片 栗 粉	少量

〈 調 理 の ポ イ ン ト 〉

この献立は、トマトの水煮を使用して自然のうま味を利用し、少ない調味料でもおいしく食べられる工夫をしています。

また、薄味のためそれぞれの素材の味が、十分引き出されている献立です。



ご寄付ありがとうございます

- ◆社会福祉協議会へ
 - 香典返しを廃して
 - (亡母 ハルさん) 岡部 政幸さん
 - 永代町 賢一さん
 - 知 来 寺川美知恵さん
 - (亡夫 實さん) 伊丹 あきさん
 - 宮前町 綾子さん
 - (亡母 綾子さん) 藤田 實さん
 - 富 丘 春雄さん
 - (亡夫 春雄さん) 渡辺 泰子さん
 - 宮前町 利男さん
 - (亡夫 利男さん) 藤宮力ネ子さん
 - 幌 岩 佐呂間町商工会青年部
 - ◆社会福祉事業に対して
 - ◆特別養護老人ホームへ
 - 佐 呂 間 美容 組合
 - ◆町立図書館へ
 - 浜佐呂間 春菜 春市さん
 - 若 佐 面 敏夫さん
- ◆北北寿会へ
 - 永代町 安部 進さん
 - サンガーデンサロマ輝きの会
 - ◆仁倉老人クラブへ
 - 香典返しを廃して
 - (亡夫 實さん) 伊丹 あきさん
 - 宮前町 山本 行雄さん
 - ◆佐呂間老人クラブへ
 - 宮前町 寺岡 タミさん
 - ◆朝富自治会へ
 - 富 丘 藤田 實さん
 - ◆朝富老人クラブへ
 - 富 丘 藤田 實さん
 - ◆富丘婦人部へ
 - 富 丘 藤田 實さん



4年生 大澤 翔太

堂々とした中にもやさしさのある字ですね。



5年生 高橋 号

どっしりと、力強くかけました。
止めやはねも、丁寧にできました。



「やさいのスタンプ」

1年生 茂泉 千裕

「いつも食べている野菜でスタンプをしてTシャツを作りました。」
とてもよく似合いますね。



「りったいきょうりゅう」

2年生 阪元 亮介

トイレットペーパーの芯を使って「きょうりゅう」を作りました。
芯の長さをかえたので、とても楽しい「きょうりゅう」に仕上がっています。

人のうごき

ー 7月末現在ー

世帯数	2,503戸(+5)
人口	6,990人(+4)
男	3,372人(+2)
女	3,618人(+2)
	()内は前月比です。

編集後記

◆ 暑さも一段落と思いきや急に気温が下がりました。
こう気温の差があると体がついていけず風邪でもひいてしまいうそです。
みなさん健康には十分注意してくださいね。
◆ 先日、ルクシ峠で事故が起きています。
これから秋の行楽シーズンになり車の行き交いが多くなること予想されますので、ドライバーの方は、天候や路面状況に注意し安全運転を心がけ悲惨な事故を起こさないようにしましょう。